

単一の IP Phone ファームウェアのアップグレード

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Unified Communications Manager(CUCM)10.x以降を使用して Cisco IP Phone(CIP)ファームウェアを個別にアップグレードする手順について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CUCM 10.x以降
- Cisco Unified IP Phone



注: Cisco IP Phoneが現在CUCMに登録されていることを確認します。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいていますが、すべてのCUCMリリースとCisco IP Phoneロードに適用されます。

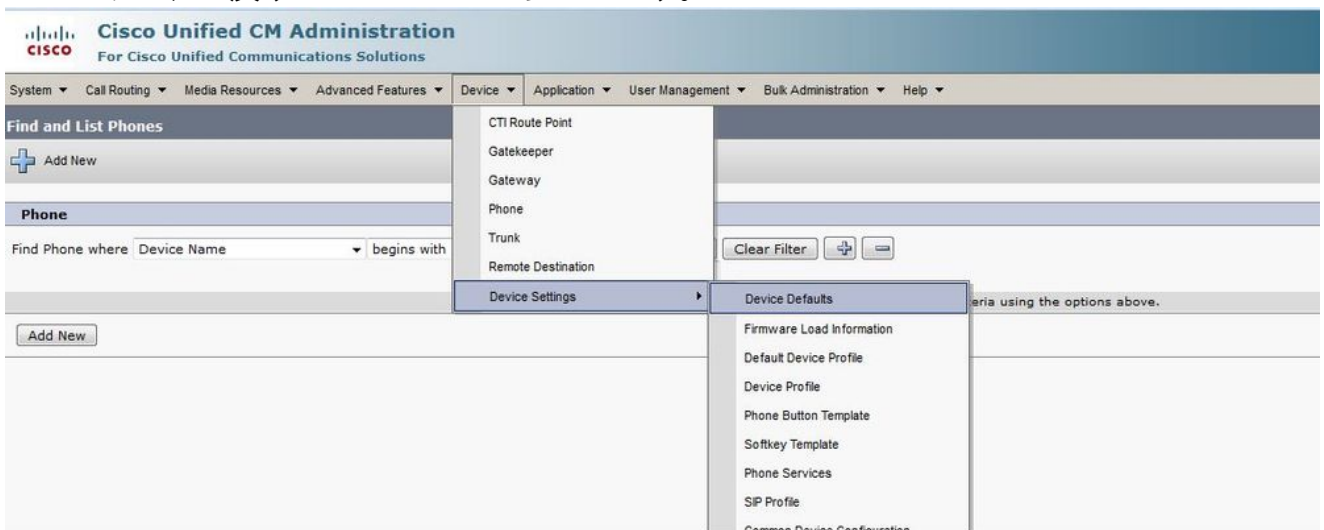
- CUCM 11.x
- Cisco Unified IP Phone

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

設定

単一のIP Phoneと他の電話機の電話ロードをアップグレードして、ネットワーク環境に存在する古い電話ロードを使用するには、次の手順を実行します。この状況は、IPテレフォニーネットワーク全体、または特定のファームウェアでサポートされる機能を必要とする単一電話機に新しいファームウェアを導入する前に、ファームウェアをチェックする必要がある場合に発生します。

1. 必要な IP Phone ファームウェアは、[Cisco IP Phone - Software Download] (登録ユーザ専用) からダウンロードします。
2. ファームウェアのアップグレードに進む前に、Device メニューをクリックし、Device Settings > Device Defaults をクリックし、アップグレードを計画している特定のCisco IP Phoneモデルで現在使用している電話ロード名をコピーします。このファイル名をメモ帳に貼り付けて、同じファイル名を使用して、他のすべての電話機のデフォルトの電話ロード名を古いファームウェアに戻すことができますようにします。



Device Type	Protocol	Load Information	Inactive Load Information	Device Pool	Phone Template	On-premise Onboarding Method
Cisco 7811	SIP	sip78xx.14-2-1-0001-14	sip78xx.14-1-1-0001-	Default	Standard 7811 SIP	Auto Registration
Cisco 7821	SIP	sip78xx.14-2-1-0001-14	sip78xx.14-1-1-0001-	Default	Standard 7821 SIP	Auto Registration
Cisco 7832	SIP	sip7832.14-1-1-0001-125		Default	Standard 7832 SIP	Auto Registration
Cisco 7841	SIP	sip78xx.14-1-1-0001-136		Default	Standard 7841 SIP	Auto Registration
Cisco 7861	SIP	sip78xx.14-2-1-0001-14	sip78xx.14-1-1-0001-	Default	Standard 7861 SIP	Auto Registration

3. CUCMで新しいIP Phoneロードのアップグレードパッチファイルを実行します。これは、パッチファイルをCDまたはDVDに書き込むときや、SFTP経由で共有するときに行われます。

- 移動先 Cisco Unified OS Administration Webページの右上にあるナビゲーションメニューで選択します。プラットフォーム管理クレデンシャルでログインします。
- 移動先 Software Upgrades > Install/Upgradeを参照。
- DVD/CDまたはネットワークソース (SFTPサーバ) の適切なオプションを選択し、ダウンロードするファイルをプルできる場所の詳細を指定します。
- インストールが完了すると、自動的に Phone Load Name 特定の電話機モデルのデバイスデフォルトで設定します。

This is a smaller version of the 'Dual Bank Information' table shown above. The row for 'Cisco 7841' is highlighted with a red border. The 'Load Information' column for this row contains the value 'sip78xx.14-2-1-0001-14', and the 'Inactive Load Information' column contains '78xx.14-1-1-0001-136'.

- この新しいロード情報を Device Defaults メモ帳ファイルにペーストします。
- ネットワーク内の他の電話機の古いロード名を維持するには、メモ帳から古いロード情報を置き換えて、手順を繰り返します。 Device > Device Settings > Device Defaults を参照。次に、ファームウェアがアップグレードされた電話機のモデルを探し、 Swap Loads、その後 Save を参照。これにより、他のすべての電話で、古いデバイス デフォルト ロード情報を使用できます。

Device Type	Protocol	Load Information	Inactive Load Information	Device Pool	Phone Template	On-premise Onboarding Method
Cisco 7811	SIP	sip78xx.14-2-1-0001-14	sip78xx.14-1-1-0001-	Default	Standard 7811 SIP	Auto Registration
Cisco 7821	SIP	sip78xx.14-2-1-0001-14	sip78xx.14-1-1-0001-	Default	Standard 7821 SIP	Auto Registration
Cisco 7832	SIP	sip7832.14-1-1-0001-125		Default	Standard 7832 SIP	Auto Registration
Cisco 7841	SIP	sip78xx.14-2-1-0001-14	78xx.14-1-1-0001-136	Default	Standard 7841 SIP	Auto Registration
Cisco 7861	SIP	sip78xx.14-2-1-0001-14		Default	Standard 7861 SIP	Auto Registration

Device Defaults Configuration						
Save						
Cisco 7821	SIP	sip78xx.14-2-1-0001-14	sip78xx.14-1-1-0001-	Default	Standard 7821 SIP	Auto Registration
Cisco 7832	SIP	sip7832.14-1-1-0001-125		Default	Standard 7832 SIP	Auto Registration
Cisco 7841	SIP	sip78xx.14-1-1-0001-136	78xx.14-2-1-0001-14	Default	Standard 7841 SIP	Auto Registration
Cisco 7861	SIP	sip78xx.14-2-1-0001-14	sip78xx.14-1-1-0001-	Default	Standard 7861 SIP	Auto Registration
Cisco 8811	SIP	sip88xx.11-5-1-0001-125	sip88xx.11-5-1-18	Default	Standard 8811 SIP	Auto Registration

- ここで、TFTPサービスが稼働しているノードでTFTPサービスを再起動します。 移動先 Cisco Unified Serviceability、次に Tools > Control Center-Feature Services TFTPサービスを再起動します。
- 移動先 Device Menu > Phone アップグレードを実行するIP Phoneを選択します。新しい荷重情報を Phone Load Name フィールドとクリック Save を参照。

Phone Configuration	
<ul style="list-style-type: none"> 20 Add a new SUBTL 21 Add a new BLF SD 22 Add a new SD 23 Queue Status 24 Privacy 25 None 	<p>Common Phone Profile* Standard Common Phone Profile View Details</p> <p>Calling Search Space < None ></p> <p>AAR Calling Search Space < None ></p> <p>Media Resource Group List < None ></p> <p>User Hold MOH Audio Source < None ></p> <p>Network Hold MOH Audio Source < None ></p> <p>Location* Hub_None</p> <p>AAR Group < None ></p> <p>User Locale < None ></p> <p>Network Locale < None ></p> <p>Built In Bridge* Default</p> <p>Privacy* Default</p> <p>Device Mobility Mode* Default View Current Device Mobility Settings</p> <p>Owner < Anonymous (Public/Shared Space) ></p> <p>Owner User ID < None ></p> <p>Mobility User ID < None ></p> <p>Phone Personalization* Default</p> <p>Services Provisioning* Default</p> <p>Phone Load Name sip78xx.14-2-1-0001-14</p> <p>Use Trusted Relay Point* Default</p> <p>BLF Audible Alert Setting (Phone Idle)* Default</p> <p>BLF Audible Alert Setting (Phone Busy)* Default</p> <p>Always Use Prime Line* Default</p> <p>Always Use Prime Line for Voice Message* Default</p> <p>Geolocation < None ></p> <p><input type="checkbox"/> Ignore Presentation Indicators (internal calls only)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> Allow Control of Device from CTI</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> Inband Into Hunt Group</p>

- 最後に、 Apply Configuration その後 Reset 電話です

確認

ここでは、設定が正常に機能しているかどうかを確認します。

電話が新しいファームウェア イメージをコピーしたかどうかを確認するには、次のいずれかの手順を実行します。

- アップグレードが実行される IP Phone の IP アドレスを検出します。ブラウザのIPアドレスを使用して、IP Phoneのデバイス情報を取得します。バージョンを参照して、ファームウェアが新しい情報に変更されているか確認します。
- 物理的には、 `Settings` ボタンを押します。下にスクロールして `Model Information` クリックして `Select` を参照。次に、下にスクロールして `Load File` アップグレードするロードファイルと同じであることを確認します。

トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。